

第479号

広報



あぐね

人口
住民基本台帳人口と世帯数
12月1日現在

(11月1日から)

人口	29,598 (+6)
男	13,806 (+8)
女	15,792 (-2)
世帯数	10,003 (+13)



長～いつきあいです 私の愛車

懐かしい三輪貨物車に乗っているのは脇本小瀬区の山平マスエさん(43)。夫の正治さん(45)がまだ独身だった昭和40年に購入し、その二年後にマスエさんが嫁いでからは花嫁の愛車として農作業用などに大活躍。

21年たった今でも大事に乗っていることもあり傷みはほとんど見られません。

マスエさんは「来年もたのみますよ、私の愛車くん」と大変な可愛がりようです。

61年

12月号

鹿児島県阿久根市鶴見町200番地

阿久根市役所編集発行

広報あぐね

市政懇談会

市民の生の声を市政に反映

『道路整備を望む』が圧倒的

市民の生の声を聞き市政に反映

ました。

させようと、毎年開かれている市政懇談会が今年は十一月十七日から二十六日まで開かれました。昨年までは各区ごとに行われていましたが、今年は一部を除き大字ごとに開催。出席者から出されたいろいろな意見や要望などに対して、市執行部では川畑市長や各課長などがひとつずつ回答してい

ました。なお、今回出された意見や要望などの主なものは次のとおりですが、市は実施可能な案件から、早急に実現に向けて取り組む予定であります。

▼赤瀬川

○市道側溝にフタのとりつけを。

○チリ収集所に表示板設置を。

○国立病院の存続運動について。

○市役所窓口職員の接遇指導を。

▼山下

○元スター光学跡地の活用を。

○中瀬田線など市道の改良及び村中線など側溝整備を。

○下東郷阿久根線の改良整備を。

○郷土芸能の保存に補助を。

▼折多

○保険税の納期について。

○松くい虫の防除について。

○保育所からニュータウンへの道路について。

○折口川の汚染の対策について。

○地区公民館建設について。

▼尾崎

○県道、市道の拡幅改修について。

○農道、林道の舗装について。

○チリ収集所の増設はできないか。

○国立病院の経営移譲について。

▼阿久根

○都市計画の概要について。

○阿久根小、中学校体育館建設年度について。

○側溝清掃とフタがけについて。

○湖の埋立地に観光の目玉になる温泉プールなどを呼べる施設を造って。

○飲食店へのチリ出しの指導を。

▼田代

○県道のカーブ修正と側溝整備に

ついて。

○市道の側溝整備、ロードミラー、ガードレール設置を。

○ゲートボール場建設に補助金を。

○田代に温泉を掘って。

▼西目

○高之口海岸道路の拡幅について。

○広域農道の進捗状況について。

○多目的集会所（運動広場）の建設について。

○てんぐ山にKB中継局設置を。

○中学生への交通指導について。

▼牛之浜

○船揚場設置と魚礁設置の継続を。

○幹線道路の側溝整備について。

○山陽公園に防犯灯設置を。

○運動広場の建設について。

▼臨本

○保険税の隔月納期について。

○市役所のコンピュータ導入に伴

う三等支所の戸籍、住民票はどうなるのか。

○山之田地区の流末処理について。

○新田川の汚水対策について。

○新田川改修に伴う臨本浜側の埋立てについて。

▼大川

○阿久根市南部地区の総合開発計画について。

○阿久根駅は無人化されるのか。

○南部地区（大川・西目校区）に総合運動広場の設置を。

○野元・吉野迫・西の迫・長迫農免道路に通ずる農道新設を。

▼尻無

○里山開発造林の手入れ問題と小麦山林道から紫尾林道までの道路延長について。

○紫尾林道の舗装について。

○イノシシ対策と補助金について。

○婦人会の連絡協議会加入について。

○鶴川内地区は日程の都合により今回は聞くことができませんでした。

出席してくださった皆さんには本当にご苦労さまでした。



活発な意見がでた市政懇談会



優秀農業地区として 三笠中部地区が受賞

野村フイノさんも生活改善推進功労賞

— 県農村振興大会 —

昭和六十一年度県農村振興大会が十月二十日、鹿児島市で開かれ優秀地区として三笠中部地区（古里・瀬之浦上・瀬之浦下・大瀬川・松ヶ根）と、生活改善推進功労者として黒之浜区の野村フイノさん（62）が表彰されました。

県農村振興運動は「活力とぬくもりに満ちた村づくり」を目標に、昭和五十二年度から進めており今年で十年目を迎えます。

大会には会長の鎌田要人知事や県農協中央会の救仁郷義房会長など県内から約一千五百人が参加。表彰式では今年度優秀地区の十

二地区を代表して古里区の八郷繁さん（67）が鎌田知事から表彰を受けたあと、受賞者を代表して「地域での話し合いをさらに活発に行い、親睦を図りながら地区民全員が三笠中部地区に住んでよかったと感じるような住みよい村づくりをめざします」と、力強く決意表明し、大きな拍手を浴びました。

ぬくもりにみちた
住みよい村づくり

（三笠中部地区）

土地基盤整備及び集会所施設や営

農飲雑用水の整備など、単一集落では解決できない課題が多いため昭和五十七年度に五集落（古里・瀬之浦上・瀬之浦下・大瀬川・松ヶ根）で三笠中部地区を設定し、課題解決を図ってきています。

村づくりの成果としては、話し合い活動により、ほとんどの水田の基盤整備が図られつつあり、畑作ではハウス化の促進など積極的に進められています。また、運動会やレクリエーションなどの連帯感づくりに力を入れ、中でも実エンドウの収穫時には主婦も早朝から夜遅くまで作業を行うため、



鎌田知事から表彰を受ける八郷繁さん（右）

非農家の主婦の方が中心になり共同炊事をし、村自慢のひとつとされています。

生活改善

グループの

先導者として

貢献！



野村 フイノさん

昭和四十五年から九年間にわたる漁家生活改善協力員を努め、地域生活改善の先導的役割を果たしてこれ、五十一年には全国生活改善推進大会で発表し高い評価を受けました。

五十二年から生活改善グループ連絡研究会会長などをされ、生活改善グループ育成に努め二十七年を結成させています。

五十九年には自分たちが作った野菜などを忙しい主婦のために販売する「夕ぐれ市」を開設し、十七年間生活改善の先導者として努力された功績が認められての表彰であります。

誕生

おめでとう



出生児 保護者 区名

下園 彩華	満	(尻無下)
山下 遼	敏裕	(新町)
東 秀治	則行	(牟田)
上村 理紗	真一	(牧内)
上鶴 慎也	伸一	(折)
吉田 純子	光	(大丸)
富永 正	栄吉	(中村)
西園 康二	春夫	(内田)
春田 理恵	秋雄	(大尾)
矢野 沙代子	文二	(新町)
西園 かつり	秋徳	(高松)
川畑 真一	勝美	(高松)
内山 紗矢香	博	(高松)
新屋 佑樹	洋一	(一段)
園田 麻里子	薩男	(寺山)
関本 裕明	明徳	(上野)
江口 可織	末秋	(仲仁田)
松田 美咲	高明	(高之口)
児玉 織衣	育典	(上桑)
宮原 善彦	善美	(新町)
松本 健志郎	博	(松之西)
梶尾 文哉	一文	(黒之浜)

年金相談日

12月19日(金)

10時～16時

市役所

脇本地区

生産向上に大きな期待

農業の基盤整備本格的に着工

脇本地区では十一月七日、中央地区の県営ほ場整備事業の起工式が同整備地の瀬之浦上区で行われ、このあと脇本地区公民館で同事業を含めた五つの事業の総合祝賀会が開かれました。

当日は、川畑市長や県関係者、地元代表など約百人が出席。

これらの事業は脇本地区の生産向上を図り、農家の生活向上につ

ながるもので大きな期待がよせられています。

その事業内容は次のとおりです。

▼農道整備事業（三笠地区）

地区の中央の東西に農道を横断させ、これを中心に既存の道路を連結して道路網を整備し、農村環境の改善を図るもので昭和五十九年度からすでに整備が進められており、予定は六十二年、事業費は約六千五百万円です。

▼県営土砂崩壊防止事業（古里地区）
地区全体が急傾斜地で、降雨時にはいたる所で農地や人家に被害を及ぼすため、これらを解消する目的で本年度から事業を行い完了予定は六十五年、事業費は約六千五百万円です。

▼県営ほ場整備事業（脇本中央地区）
水田が低地のため湛田が多く、新田川等からの塩害のおそれもあるため耕地の土地改良のため他から質のよい土を持つてくるなどして、ほ場の整備を行い農業経営の安定と農家生活の向上を図るものです。事業は本年度から行い完了予定は七十年、事業費は約十一億六千万円です。

▼新田川河川局部工事
天然河川で河川の幅がせまく、はんらんしやすい周辺地域に被害をあたえるため改修するもので、本年度から行い完了予定は六十八年頃で事業費は約三億円です。

事業費は約一億四千万円です。

▼県営排水対策特別事業（新田地区）

新田川河口付近の水田地帯は排水が悪いので自然排水方式をとり、排水路を改修するとともに従来の水田単作から畑作に転換し、農業経営の安定を図るもので昭和五十九年度から始められており完了予定は六十五年、事業費は約四億三千五百万円です。

▼県営土砂崩壊防止事業（古里地区）
地区全体が急傾斜地で、降雨時にはいたる所で農地や人家に被害を及ぼすため、これらを解消する目的で本年度から事業を行い完了予定は六十五年、事業費は約六千五百万円です。

▼県営ほ場整備事業（脇本中央地区）
水田が低地のため湛田が多く、新田川等からの塩害のおそれもあるため耕地の土地改良のため他から質のよい土を持つてくるなどして、ほ場の整備を行い農業経営の安定と農家生活の向上を図るものです。事業は本年度から行い完了予定は七十年、事業費は約十一億六千万円です。

▼新田川河川局部工事
天然河川で河川の幅がせまく、はんらんしやすい周辺地域に被害をあたえるため改修するもので、本年度から行い完了予定は六十八年頃で事業費は約三億円です。

市長室から

事業も着々と進行

月日の経つのは早いもので、今年もあと数日を残すのみとなりましたが、市民の皆さんも何かとお忙しいことかと存じます。さて、皆さんのご協力により本年度の事業も順調に進んでおり、感謝にたえないところでございます。

その事業の中から大きなものをあげてみますと、皆さん方が永く待ち望んでおられた総合運動公園のソフトボール場、弓道場、テニスコートが完成し、現在野球場と庭球場が来年六月の完成に向けて、急ピッチで工事が進められているところです。

また、捕魚業からつくり育てる漁業への転換のための栽培センターも一部完成し、現在ではウニの試験栽培も始められており、関係者からも大きな期待が寄せられています。

測地区の土地区画整理事業も県の認可があり、いよいよスタートし、一部では埋立ても行われていますが、この事業は阿久根市の発展に大きくつながるこ

とはまちがいないと確信していますところであります。

このほか脇本中央地区県営ほ場整備事業を始め農業の基盤整備、道路、港湾、漁港の改良整備、鶴川内小学校の校舎改築なども順調に進んでおります。

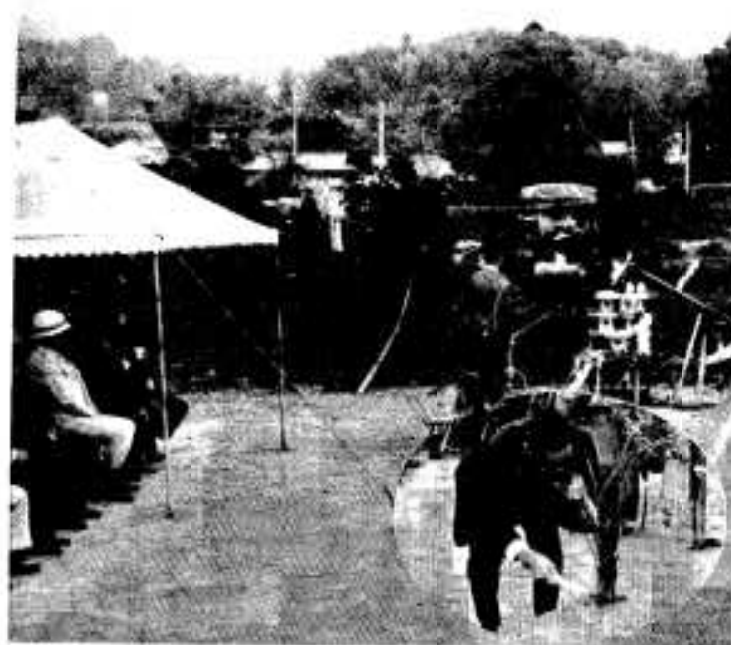
このことは、なんといっても市民の皆様方の心からの協力とご支援があったからこそと深く感謝申し上げているところでございます。

先般は、市内各地区で市政懇談会を開き、多くの意見や要望が出されましたが、市民の生の声として真摯に受けとめ、期待に応えられるよう職員と一体となりがんばりますので今後ともよろしくお願いいたします。

私は、今年も思いもよらない病気になり、市民の皆さんにたいへんご迷惑をおかけいたしました。現在も依然にまじまじと元気がないような気がいたして、来年に向けて決意を新たにしているところであります。

市民の皆さんにおかれましては、ご家族そろって元気に御新年の上、新しい年を最良の年として迎えてくださいますようお願いいたします。

阿久根市長 川畑 強



起工式とカマ入れをする川畑市長

ボンタンパラダイス講演会



講演される伊藤教授

収穫の時期や ボンタン風呂を 考えてみては!?

鹿大教授を招きボンタンパラダイス講演会

これは、現在ボンタンのほとんどが青果品のまま出荷されておられ消費市場での多様化に対応できず価格が不安定で生産農家、生産量共に減少の傾向にあります。そこで開発を行い、ボンタン産品の振興を図り、阿久根ボンタンのイメージアップを積極的に進め、ボンタンパラダイス事業として今年度から取り組みが行われ、その事業のひとつとして講演会が開かれたものであります。

講演会には、生産者、農協消費者、関係機関で構成しているボン

日本一の生産量を誇る阿久根ボンタンの活性化を図ろうと十一月十九日、ボンタンの開発研究を委託している鹿児島大学農学部伊藤三郎教授による講演会が市役所で開かれました。



集荷される阿久根ボンタン

タンパラダイス事業の委員会の皆さんとこれに加工業者が加わり約八十人が出席。

加工品を中心とした 開発が必要!

伊藤教授は「現在、ボンタンの生産量のうち約三十％が加工用であるが、六十五年頃は二十五％ぐらいに落ちこむだろう。このため加工品を中心としたボンタンの開発を進め、活性化を図る必要がある。収穫の時期は十一月中旬頃から

ら行われているが、一月下旬頃のもの品質が良いので検討する必要があるのではないかとボンタンは温州ミカンと同じぐらいのビタミンCがあり貯蔵中にその量が増える。このことからボンタン風呂も考えてみてはどうか」など、ボンタンの開発について貴重な提言をされました。

ボンタンパラダイス委員会では、これらの意見などを参考にしながら建設計画を作成していく方針であります。

入浴困難者の方ご利用ください

入浴サービス事業を開始



現在、市内にはねたきりのお年寄りが約百人ほどいらっしゃると思いますが、その方々のために市では浴槽を購入し、入浴サービス事業を行っています。

これは、日常自分で入浴することのできない方や家族の人が入浴させることができない方々のために福祉事務所の職員が浴槽を持ってでかけ、入浴の手伝いをするものであります。

希望される家族の方は、速速なく市福祉事務所に申し込みください。

ごめいふくを お祈りします

死亡者 年齢 区 名

川又 五男	38	(上原)	ミサエ
尻無浜 福男	57	(尻無下)	フサ子
大庵 イセ	82	(高之口)	貞夫
濱門 佐市	77	(尻無下)	ハル子
早水 カメマツ	90	(古里)	三郎
松本 光義	67	(櫛之西)	幸市
中野 長次郎	97	(仲仁田)	コスミ
新柳 末雄	69	(飛松)	寿美枝
松下 良廣	38	(尻無上)	トミ
磯畑 キヨ子	57	(町)	米雄
上野 光義	64	(陳之尾)	チヨ子
春田 スエノ	85	(陳之尾)	秀利
佐田 周蔵	73	(佐田)	キタ
牛之濱 吉治	63	(牧内)	スエミツ
中野 五市	91	(川畑中)	アキノ
安川 トモ	90	(湯)	英昭
山平 光雄	71	(小瀬)	悟
坂松 守	43	(波留)	小夜子

11月の市内交通事故

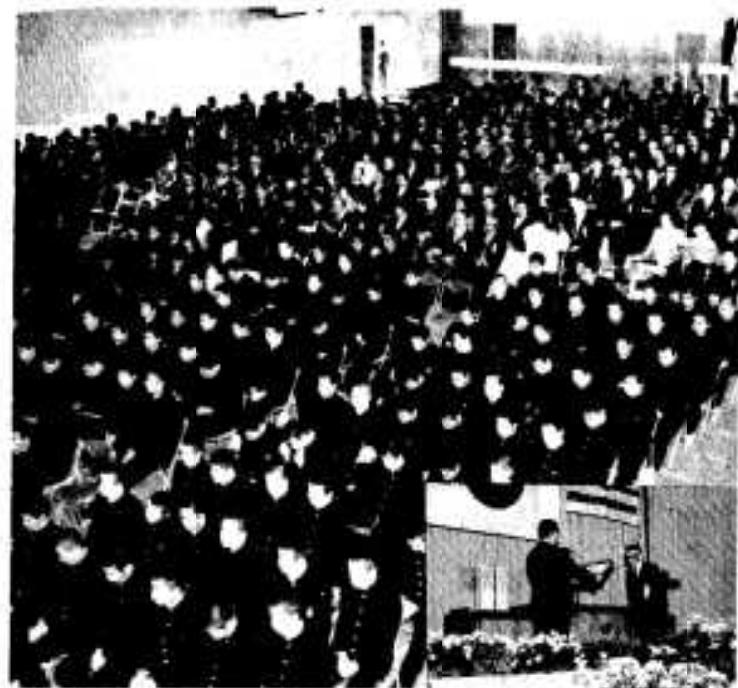
(一)は前年 累計

発生件数	13	(11)	150
死亡者数	0	(0)	2
傷者数	24	(20)	198

消防ミニニュース

(一)は一月から11月まで

11月の火災発生数	3	(20)
11月の救急車出動回数	63	(612)



盛大に行われた記念式典

伝統をまもり さらに飛躍を

盛大に創立50周年 記念式典

—阿久根農業高校—

県立阿久根農業高校の創立50周年記念式典が十一月一日、同校体育館で盛大に開かれました。

式典には、川畑市長や県内各学校長、卒業生など約七百人が出席。まず野口栄一校長が「卒業生も六千二百二十四人に達し、あらゆる分野で活躍しています。在校生も歴史と伝統をまもり勉学と心身の鍛錬に励んでください」と式辞を述べられたあと、新井勝記実行委員長が「五十周年記念事業として体育館の増設、コンピュータの導入、教育基金の創設など、実り多

い事業ができました。これを契機に卒業生は更に結束を深めてがんばりましょう」とあいさつ。

表彰では、長年本校のために功労のあった中村区の新坂邦さん（76）などに感謝状が贈られました。

当日は、亡師亡友慰霊祭や、式典のあとでは中央公民館で記念祝賀会も開かれ、にぎやかに五十周

年を祝っていました。

昭和六十二年年度から
農業機械科

農業工学科へ機械コース
土木コース

農業科→農業経営科
(家政科は変わりません)

Aコープ阿久根店がオープン

阿久根市農業協同組合

かねてから建設中でありました阿久根市農業協同組合（上野時義組合長）のAコープあぐね店がこのほど完成し十一月七日、開店しました。

このあぐね店は同農協（上野区）の隣に建てられたもので、工事費が約一億二千万円の鉄骨平屋建、面積が約七百平方メートルあります。

開店日には同農協で祝賀会も開かれ、また多くの買い物客でにぎわいを見せていました。



戦傷病者の妻に 対する特別給付金の 請求について

請求について

戦傷病者の妻に対する特別給付金が昭和六十一年の法改正によりあらたに次のような方に支給されることになりました。

▼支給対象者

○昭和六十一年十月一日現在で第五款以上の増加優給等を受けている戦傷病者の妻で諸要件に該当する者

なお、この給付金の請求については3年の期限がありますのでご注意ください。詳しくは市福祉事務所で ☎ 091-211-4411

市職員の異動

12月2日付

○印昇格者（一）は前職

▽農政課長（水道課長）末吉昇

▽水道課長（総務課長補佐）○宇都

秋夫▽総務課長補佐（都市計画課

長補佐）若松好房▽都市計画課長

補佐（農政課畜産係長）○末吉優

▽税務課長補佐（北薩広域行政事

務組合次長）○花田達朗▽農業委員

会参事兼振興係長（税務課長補佐）

黒神公生▽農政課畜産係長（税務

課）○重司▽北薩広域行政事務組

合次長（農業委員会振興係長）富吉

昭一▽税務課（水道課）津田優秀

退職職員▽鶴岡辰男（農政課長）



がっちり握手する（左から）杉山組合長、茶澤さん、西田組合長

友好提携

道北北海道から親交を深めてきた 三笠市農協（北海道）が 三笠町農協に来訪

「友好提携のきっかけをつくってくれた茶澤ナツ子さんに会えて本当にうれしかったです。」
七月に三笠町農協（西田福七組合長）が北海道を訪れ友好提携を結んだ三笠市農協の杉山春夫組合長ら十三人が、十一月十八日から十九日までの一泊二日で三笠町農協に訪れ、交歓会などが楽しく行われました。

友好提携は、農業関係紙の「家の光」若妻の主張全国コンクールで最優秀賞に輝いた三笠町農協婦人部の茶澤ナツ子さん（桐野上区）の掲載記事がきっかけとなり、また、同名ということもあり結ばれたものであります。

交歓会には国民宿舎で行われ、三笠町側からは西田組合長や茶澤さんら十六人と、来賓として川畑市長らが出席し、調印書の確認などが行われました。

このあと懇談会が開かれましたが、北海道での交流でほとんどの人が顔見知りになっており、すぐに打ち解けあい夜遅くまで楽しく行われていました。

二日目は、臨本桐野地区のキウイフルーツ園や黒之瀬戸大橋などを見学。このあと三笠町農協に到着し、同農協職員から杉山組合長に花束が贈られるなど歓迎会が行われました。

二日間という短い間でありましたが、今回の交流でさらに友好が深められたことを両農協とも大変喜び、今後人や物の交流を進めな

から農産物や観光、文化の交流へと発展させていくことを確認していました。

大丸区の岩崎国蔵さん

熊本国税局長 表彰を受賞



岩崎 国蔵さん

熊本国税局が毎年行っている優良納税者表彰式が十一月七日、熊本市で開かれ、大丸区の岩崎国蔵さん（65）が国税局長表彰を受けられました。

これは長年にわたる法人会活動と「魅力ある法人会」づくりにより献身的に努力され、また阿久根市において青色申告会員に対する適正申告の働きかけなど、青色申告宣言の町として今日に及んでいる功績が認められたものであります。

黒崎定男さんら

出水税務署から表彰

出水税務署でも毎年納税などに尽力され、功績のあった方々を表彰していますが、本年度の表彰式が十一月十三日、出水市で行われ

次の方々が表彰を受けました。（敬称略）

税務署長表彰

黒崎定男（73）中村区

納税貯蓄組合連合会会長表彰

大田盛幸（44）尻無上区

全国納税貯蓄組合連合会会長表彰

橋崎一二（70）大丸区

若松光仁（63）新町区

河南 喬（65）町区

「やめたる困る」が大多数

区長へのサイレン吹鳴 アンケート調査

現在、市内には大丸、西目、鶴川内、阿久根、臨本にサイレン吹鳴機が設置してありますが、一部の市民の方からサイレンは騒音だから中止してほしいとか、朝の吹鳴時刻を変更してほしいとの投書がありましたので、このほど市では、各区長にアンケート調査を実施し、その結果がまとまりました。

- サイレンの回数については「現在のままでよい」が約九十で、「やめたる困る」も約九十ほど、サイレンが生活に密着していることが伺えます。
- アンケート調査の主な内容
- 区長80人 回答66人
- ▼サイレンの回数について
- (1)回数を増やしてよい 1人
- (2)現在のままでよい 58人
- (3)回数を減らしてよい 7人

- ▼サイレンをやめるとしたら区民への影響は
- (1)影響はない 7人
- (2)一部の人は困る 31人
- (3)大変困る 28人
- ▼サイレンに代わるものがあるとしたら
- (1)鐘 4人
- (2)オルゴール 40人
- (3)代わるものがない 5人

- サイレンについての主な意見
- 山間部まで聞こえればオルゴールがよい。
- 鐘を市内十か所以上にしたなら、山が多いのでサイレンがよい。
- 夜だけオルゴールに。
- サイレンは生活に密着している。

- 夕方は青少年の非行化防止（帰宅催促）にも効果的。
- サイレンの場所を変更しては。



広 場

731211内214へ



踊って見て楽しんだ総合文化祭

今年で第40回を迎える市総合文化祭が11月1日から3日まで中央公民館と体育館で開かれました。

演芸では各流派による踊りや隼人中学校の棒踊りなどが披露され、また、小中学生、一般の絵画などの展示やお茶会もあり、訪れた多くの市民は阿久根市の文化祭を楽しんでいました。



“利用するだけではダメ” れいにしよう総合運動公園

市ゲートボール協会



11月13日、市ゲートボール協会（兼地正大会長）の皆さんが総合運動公園の清掃を行いました。これは、自分たちが利用する総合運動公園は自分たちの手できれいにしようという行われたものであり、今後も引き続き実施していくそうです。

オイが作ったのは最高の味じゃっ!?

男性料理教室

働く婦人の家で、11月から12月初旬までの5回、男性料理教室が開かれました。

教室には予定していた倍以上の36人が参加。「イワシのかば焼き」「親子丼」「ポテトサラダ」など毎回4品ずつに挑戦。教室生のなかには「仕事よりも疲れる」といいながらも楽しく、にぎやかにうでをふるっていました。





勤労感謝の意味で市長などに
花をプレゼント（阿久根幼稚園児）



みんなの

行事・催し物など
お寄せ下さい。



女子チームも初参加し健脚を競う
市内一周駅伝大会

時おり晴れ間をのぞかせると
はいえ、冷たい風の吹く中、第
三千五百回市内一周駅伝大会が十
一月三十日、黒之浜区から大川
中学校までの八区間で行われま
した。

大会には、一般の部に初参加
の女子チームを含む二十六チー
ム、職場の部に九チームが参加。
歯をくいしばりながら走る選
手に、沿道につめかいた多くの
駅伝ファンは盛んに声援を送っ
ていました。

成績は次のとおりです。

（一般の部）
一位 大川陸友会 二位 牛之
浜ランナイズ 三位 阿久根中
OB 四位 阿高サッカークラブ
五位 鶴川内体協A



（職場の部）
一位 市役所A 二位 センチ
ク 三位 野村建設 四位 消
防署 五位 市役所B

★区間賞（敬称略）
（一般）一区 奥平徳和（大陸
友）二区 簡英二（阿高サ）
三区 川畑浩（牛之浜ラン）
四区 幸礼長蔵（同）五区 松
永逸樹（同）六区 川内優二
（阿走ろう会）七区 愛甲克彦
（鶴川内体協D）八区 牛之浜
正仁（牛之浜ラン）

（職場）一区 田中末義（郵便
局）二区 島久（市役所A）
三区 猶木輝雄（センチク）
四区 田原勝矢（市役所A）
五区 福永典明（同）六区 中
原一喜（同）七区 馬見新誠
（同）八区 石沢正志（同）

楽しく音楽の交流

小中高合同音楽会

音楽の楽しさを味わおうと11月13日、中央
公民館で市内の小中学校と阿久根高校の合同
音楽会が開かれました。

音楽会は今回が35回目で、器楽演奏や合唱
など練習の成果を発表し、また他校の音楽を
聞きながら楽しく音楽交流が行われていまし
た。



シカにイモのプレゼント

阿久根中学校1年が

阿久根中学校1年生が、自分たちで作った
カライモをシカに食べさせてあげようと11月
10日、代表12人が阿久根大島に渡りました。

イモは体験学習で植え付けから収穫まで初
めて作ったもので、そのうち約500kgをプ
レゼント。

シカは思いもよらないプレゼントに大変喜
び、おいしそうに食べていました。





川畑市長にレコードを贈る塩屋さん

1千枚を自費製作 阿久根市の風物 人情をレコード化

山下郵便局長の塩屋 次男さん

阿久根市の活性化につながればと、このほど上野区の塩屋次男さん(51)が、自分で作った歌詞を「阿久根ふるさと音頭」と題して、曲をレコード化し、一千枚を自費製作し十一月十四日、市役所を訪れ市に五十枚を寄贈されました。

塩屋さんは牧園町出身ですが、郵便局入りして三年後の昭和三十六年には阿久根郵便局に、四十二年からは山下郵便局長として現在も勤務されています。

二十五年間住んでおり第二のふるさとともいうべく阿久根市に何か返返しができるかと考えられたのがレコード製作であり、歌詞は自分で作ったものを鹿児島市に住む友人に補作をお願いしたもので歌手はキングレコードの押川賢寿子さんです。

歌詞には、阿久根市の温泉や黒之瀬戸大橋、阿久根大島などが情緒たっぷりに歌われており、川畑市長や市観光協会長の下蘭泰兵衛さんも「阿久根市の観光のためにますますいいレコードを作っていたらいいな」と、大変喜ばれています。

なお、レコードは観光協会事務局「市商・観光課内」で一枚七百円で販売しています。

ハイ 元気だよ



松元次男さんの長男

山下馬場区

松元 義雄ちゃん

強くたくましい子どもに
育ってほしいと願っています。
藤子さん(お母さん)

清水 りえさん(37)と
てつろうくん

おかあさん
ありがとう ②②

新町区

しみず てつろう

(7)

おかあさん ありがとう、おかあさんは、いつもいろいろいいます。「せんたくものをかこのなかにいれなさい」とか「こめをときなさい」とか「スイッチをいれなさい」とか「どいにいったらいいからすぐわすれます」。

でも、ぼくのぶんだけすこし、なんでもおおくくれるのです。それに、とてもやさしいおかあさんです。だからだいすきです。

図書館だより

今月の新着図書



▽栗本薫「双頭の蛇 上・下」▽高橋克彦「北斎殺人事件」▽井沢元彦「義経幻殺録」▽内田康夫「漂泊の殺人」▽田辺聖子「ほのかに白粉のにおい」▽北方謙三「冬こそ敵は走る」▽都築道夫「泡姫シルビアの探偵あそび」▽由良三郎「象牙の塔の殺意」▽フランソワーズ・サガン「私自身のための優しい回想」▽景山民夫「虎口を脱げる」▽山田智彦「マジャールの女」▽森村誠一「死海の伏流」▽上原淳一郎「読むクスリpartⅡ」▽井上ひさし「キネマの天地」▽塩野七生「男の肖像」▽清岡卓行「別れも淡し」▽つかこうへい「広島に原爆を落とす日」▽森瑛子「ホテル・ストーリー」▽赤川次郎「埋もれた青春」▽千刈あがた「ビッグ・フットの大きな靴」▽岡本澄子「零れた言葉」▽梅田香子「勝利投手」

としょかんだより



サークル紹介 38

大川ヤンキース

(野球)

目標 全国大会出場

我々のチームは、6年前に大川出身のUターナ組を中心に結成されました。メンバーの構成は、29歳を筆頭に19歳までの独身者がほとんどで、試合終了後もその若さ

あくねのみんな 57



まんぞうかずら

むかしのこと、あくねの殿様が難病にかかって、たいそう苦しんでおられたそう。お付きのお医者もいろいろ手を尽くしたが、なかなか治りしかなかった。そのころ村人たちが大變尊敬されている、山下のあるお寺の住職に、折禱で治してもらお

をぶつけ合い、深夜まで及ぶこともしばしば。

戦歴は、一年目こそ敗戦続きだったものの、二年目からは毎年優勝を争えるチームに成長し、今年も最後の大会で来年度の県大会出場権を獲得しました。

今後、全国大会出場を永遠のテーマに、クラブチームの宿命である練習不足を、チームワークで補い、また若い人たちにどんどん入部してもらい、ヤンキースの名を長く引き継いでいってほしいと望んでいます。(川畑宏之)

うと頼みに行ったら、住職の言われることには、その病は「まんぞうかずらの皮をはいでせんじて飲ませりやよか」と言うことであつた。

喜んで帰った家来の者は、どこでどう聞き違えたのか、「まんぞうが、つらの皮をはいでせんじて飲めばよくなる」と、伝えました。

そこで早速家来たちは「まんぞう」と言う者を探しましたがなかなか見つかりません。ほうぼう探してやっと見つけたのは、山奥に住む老母と二人暮らしの大變親孝行な働き者で美男の青年でした。家来は「まんぞう、殿様の病を治すには、お前のつらの皮をはい

でせんじて上げるより外にないのだ許してくれよ」と諭しました。

まんぞうはびつくりしましたが、殿様のことは逆らうこともできません。このことを聞いた老母は家来が教えてもらった寺の住職に助けを求めました。住職は「それはとんだ聞き違いだ、まんぞうがつらではない、まんぞうが山に生えているかずらと教えたのだ、わしが一緒に行ってまんぞうを引きとつてまいろう」ということでつらの皮をはがれずにすんだということじやつた。

古老のはなし

阿久根歌壇

折田憲司選

(秀逸)

産卵に涙を流す海亀のせつなき首がテレビに映る

栄町 有田いちえ

(評)

動物の種保存の本能の行方は海亀や蛙など特に感動的だが、海亀の産卵のひたむきな姿は女の母性を更に激しくゆさぶるものである。

(佳作)

明け方の声ひびきつつ鶴渡るはるかに雲の中をゆくらし

本町 河南 節子

諸葉の緑いさはふ葉のかげに薄紫の花咲きて居り

鶴本 赤崎 タエ

高原に広々と咲くコスモスは百万の花いまさかりにて

桐野 竹原キミエ

やはらかき秋日を丸き甘に受けて母すこやかに着物縫ひをり

赤瀬川 下田 京子

杉山をゆけば木洩れさすところ苔をあををと清きたちて見ゆ

高松 勝日 悦子

庭隅の処々に殖えにし石路の花音なき雨に今朝は明るし

赤瀬川 海平 三蔵

両手にて思むが如く握手する数へ手の掌は堅く逞し

大丸 橋崎 幸

ひとさまに映のなだりの穂すきは呼を越え来る余光にそよく

鶴本 宮原 範子

ことごとく葉は散りつくす木蓮の枝には既に花芽育ちぬ

鴻 川畑 ヨツ

若物は交通事故にて果てしとふ秋雨のなか低いてゆく

鶴本 京田久美子

霜月の前重にるるきりぎりす限りの命いく夜が鳴かむ

丸尾 達矢 律

延縄にかかりし蚊は首切られ猶もあざと目動かす

愛媛 小島幸太郎

境界をさだかにせむと運らせしフェンスを越えて朝顔の咲く

愛媛 小島 和子

あこがれて中也の故郷に行きしか小さな秋の向日葵ひとつと

本町 折田 順子

母よりも祖母に這ひ寄る内孫は香が子よりも生長はやし

佐藤 瑞穂チアキ

春は人の足まばらなる此の部落夕べとなれば車おびたし

大林 春田 カオ

ふるさとのぼあちゃん



若松 マキさん(76)

尾崎区

「息子夫婦の農作業の手伝いをしたりしてまだまだ元気ですよ」

がんばっています



角 孝子さん(23)

波留区

蓮華保育園勤務

「笑顔を忘れずに子どもたちと楽しくがんばっています」

むかしのこと

あそび

(42)

花いちもんめ

二組に分かれて、歌いながら、前に進んだり、後ろにさがったりして、人を取りつこする遊びです。勝つ組が前に進みますと、負けた組は後にさがります。花ちゃん(花ちゃん)がほしい。二人でジャンケンして負けた人は勝った組に入ります。



一品料理

鯖のケチャップ焼	
鯖	6切
下味	生薑汁 少々
	塩 小匙1/2
	片栗粉 適量
片栗粉	大匙1/2
合わせ調味料	大匙1
しょうゆ	大匙1
みりん	大匙1
水	大匙1
油	大匙2

鯖のケチャップ焼

- 1、鯖は下味の材料をふりかけて10分位置く。
- 2、鯖の汁気をとって片栗粉にまぶし、余分な粉を落とす。
- 3、合わせ調味料を作っておく。
- 4、フライパンに油を熱し、鯖の両面を焼いて、二枚目をつけ火が通ったら合わせ調味料を回しかけ、味をからませ火を止める。

一口健康メモ

寒さに備えて

冬の健康は、血管の働きの上から重要です。血管は、暖かい時はふくらんで血の流れがスムーズですが、寒いと細い血管が縮こまってしまい、栄養も酸素も運べなくなりやすくなります。だから、しめやけ、

在宅医さん

在宅医の診療時間は午前9時から午後5時までです。急患の方以外はご遠慮ください。

阿久根内科	0578(琴平町)
北国外科	0016(町)
平医院	2626(古里)
有村産婦人・内科	34180(栄町)
林胃腸科外科	3639(大丸)
石原医院	0045(橋之西)
上野医院	1055(町)
上野医院	0420(町)
脇本病院	2121(橋之西)
堀切産婦人科	0263(高松)
田中外科	0553(大丸)
浜之上医院	2600(脇馬場)
大塚眼科	0306(浜)
内山病院	1551(高松)
黒木外科	0200(下村)
筒井耳鼻咽喉科	0040(栄町)
喜多医院	0038(大丸)
平医院	2626(古里)
阿久根内科	0578(琴平町)
北国外科	0016(町)
石原医院	0045(橋之西)

有村産婦人・内科	34180(栄町)
林胃腸科外科	3639(大丸)
脇本病院	2121(橋之西)
上野医院	1055(町)
上野医院	0420(町)
浜之上医院	2600(脇馬場)
堀切産婦人科	0263(高松)
田中外科	0553(大丸)
黒木外科	0200(下村)
年末年始の水道の漏水や破損は市の指定給水工事店へ	
1月3日	太田電機 2800
12月28日	小村商会 0032
29日	貴島水道 0679
30日	勝目水道 2337
30日	西田冷機 2663
31日	渡辺金物店 0070
31日	マルハ商事 4095
共和設備	0452
1月1日	阿久根設備 2296
2日	杉鉄工所 1269
3日	阿久根水道 2427
4日	大石電機 1622
小川電機	0270
大田テレビ	0769
工事店へ連絡がとれない場合は市役所 211へ	

昭和62年度 市県民税申告受付日程表

月日	区名	時 間	月日	区名	時 間
1月9日(金)	高之口	9:00~11:30	21日(木)	陣之尾	3:30~4:30
	大川島	1:00~2:00		鶴田	9:00~11:30
	飛松	2:00~4:30		丸内	1:00~2:30
10日(土)	佐 湯	9:00~11:00	22日(木)	内 田	3:00~4:30
	尻無上	小 麦 9:30~12:00		下 村	9:30~12:00
		表川内 1:30~4:30		上 原	1:30~4:00
12日(月)	尻無中	南 畑 9:30~11:30		脇本浜	9:30~12:00
		鈴木段 1:30~4:30		脇本馬場	1:00~4:30
	尻 無 下	9:00~11:30	23日(金)	桐野下	9:30~12:00
	川畑中	川畑上 1:30~2:00		桐野上	1:00~3:00
		川畑中 2:30~4:30		大 林	3:30~4:30
13日(火)	中園敷	中園敷 1:00~2:30	24日(土)	上 野	9:00~11:30
	野 元	3:00~4:00		瀬之浦下	9:00~12:00
14日(水)	的 場	9:30~11:30		瀬之浦上	1:00~4:30
	牛之浜	1:00~4:30	26日(月)	大 刈 川	2:30~4:00
	弓 木 野	9:30~11:30		堀之浦西	9:30~12:00
	仲仁田	長 迫 1:00~2:00		堀之浦東	1:30~4:00
		野 元 2:30~4:30		黒之浜	9:30~12:00
16日(金)	本之牟礼	9:30~10:00	28日(水)	深 田	1:00~3:00
	落	10:30~11:30		松ヶ根	3:30~4:30
	戸	1:30~3:00		黒之 上	1:30~3:30
	馬 見 塚	3:30~4:30		小 渡	9:30~12:00
17日(土)	尾 崎	9:00~11:30	29日(木)	八 郷	1:00~4:00
	遠 矢	9:00~11:30		大 谷	9:30~11:30
	馬 場	1:30~4:00		大 渡	1:00~4:30
19日(月)	田 代 下	9:30~10:30	30日(金)	大 丸	9:00~11:30
	田 代 中	11:00~12:00		古 里	1:00~4:30
	尾 原	1:30~2:30	31日(土)	倉 津	9:00~11:30
	米 次	3:00~4:00		寺 山	9:00~10:00
	羽 田	9:30~10:30	2月2日(月)	東 牧 内	10:30~11:30
	宮 原	11:00~11:30		大 浦	1:00~4:30
	長 野	1:00~2:30		大 尾	9:30~11:30
	横 手	3:00~4:00		中 村	1:30~4:00
20日(火)	梶	10:00~11:30		高 松	9:30~11:30
	下 桑	1:00~2:30	3日(火)	段	1:00~4:00
	上 桑	3:00~4:30		牧 内	2:30~4:30
	木 佐 木	1:00~3:00	4日(水)	新 町	9:00~12:00
	長 谷	3:30~4:00		波 留	1:00~4:00
	大 下	9:00~10:00		洞	9:00~12:00
21日(木)	永 田 下	10:30~12:00	5日(木)	洞	1:00~3:30
	永 田 上	1:00~4:00		遠 見ヶ岡	1:00~2:00
	牟 田	9:00~12:00	6日(金)	浜	9:00~11:30
	折 口 東	1:00~3:00			

あなたの税金が決まる
大事なものです
市県民税申告を忘れずに
各區で一月九日から

昭和六十二年の市県民税申告
が、左記日程表により一月九日か
ら始まります。

昭和六十二年の課税が決定される
大事な申告です。
地方税法により、申告は皆さん
が自分で申告するようになってい
ますのでお忘れずに申告してくだ
さい。
なお、申告についてのお問い合わせ
は市税課の課税係へ(731)
211内443か444

年末年始のチリ収集
年末は三十日まで平常どおり、
年始は五日から収集を行います。
○し尿のくみ取りについては湿
雑が予想されますので早めに
申し込みください。

保育所の入所申し込みは
一月十二日からです

昭和六十二年の公立、私立保
育所の入所申請を次のとおり行
います。

すでに入所されている方も申請
してください。

▼受付期間 一月十二日から三十
日まで

▼受付場所 市役所福祉事務所
▼入所資格基準
次のような理由により、子ども
の保育ができない場合

○母親の家庭外、家庭内労働、
母親のいない家庭、母親の出
産、母親の病人の看護、家庭
の災害など

入所申請に必要な用紙は、十二
月二十日から市福祉事務所管理係、
三笠支所、大川出張所に備えてあ
ります。

ワンちゃんの引き取り

12月23日
1月6日・14日
午前10時~10時30分
保健センター

外出する時は必ず火の確認を!!

火災のない

明るい正月を

迎えましょう

おしらせ

市内の産物を安く展示販売

市産業祭

市内の産物を一堂に集め展示販売する市産業祭が十二月二十日、二十一日の両日、市民体育館で開かれます。

市民体育館

十二月二十日(土)午前十時～午後四時
二十一日(日)午前九時～午後三時

業製品 老人作品 生活食品
工芸品 茶 新製品開発展

おまつり広場 二十一日(日)
午前十一時～

産業祭には、新鮮な野菜や魚など、あるいは農林水産加工品や肉、衣類、靴などの市内で生産される品物が一堂に集められ展示販売されます。

また、おまつり広場も設けられ、綱引き大会やのど自慢大会などの催し物もあります。

楽しい買い物になることはまちがいありませんので、ぜひおこしください。

▼展示販売

園芸 花卉 果樹 畜産物 農産物 林産物 水産物 誘致企

○阿久根農高で作られた野菜を販売

その他
○やきとり、うどん、そばコーナー

○郷土芸能
○綱引き大会
○大声大会
○ジャンケン大会
○餅つき大会
○腕相撲大会
○のど自慢大会
○野菜の競り売り

ゲストもや
はグレン
会キン子
大て舞
舞し川
白の押
の影手のド
の影手のド

任期満了に伴う阿久根市長選挙

投票日は二月二十五日です(告示は一月十八日)

・立候補予定者事務説明会 十二月二十五日午後二時 市役所

阿久根のイワシだより

とれたてのイワシを安い価格で親せきや知人に配達いたします

イワシを送る会



とれたての新鮮なイワシを安い価格で配達しようと、このほど阿久根市・阿久根市漁協・阿久根郵便局で「阿久根のイワシを送る会」(会長川畑強市長)を結成し、さつそく申し込み受け付けが行われています。

イワシは四キログラム(約50匹)で、発泡スチロールの箱の中に氷詰めされており、新鮮そのもので県内はその日に、県外は翌日に届きます。

よそにいる親せきや知人の方に贈られたら、喜ばれることはまちがいありませんのでどうぞ申し込

みください。

▼料金(送料込み)
九州一円 千円
その他 千五百円

▼申込受付期間
昭和六十二年二月末まで

▼発送期間
昭和六十二年一月中旬から三月上旬まで

▼受付
市商工観光課 ☎ 21-2111 内1
11から112

○阿久根市漁協 ☎ 21-1511
○阿久根郵便局 ☎ 21-0422

給油所の日曜当番店

12月21日

田野興産 (赤瀬川) ☎ 21-0657
松永石油 (牛之浜) ☎ 21-1342

1月4日

マルハ商事 (洞) ☎ 21-1555
池上石油 (新町) ☎ 21-0807

1月11日

築瀬石油 (赤瀬川) ☎ 21-0993
田中石油 (大川) ☎ 21-0039

社協だより

次のかたがたから、香典返しとして、市社会福祉協議会に寄付がありました。ありがとうございます。

(敬称略)

若松益雄(尾崎) 富吉篤義(佐)

湯) 倉津実(倉津) 尻無浜フサ子

(尻無下) 宮前睦美(丸内) 松木

イチエ(梶之西) 上野千代子(陳

之尾) 新井寿美枝(飛松)

編集後記

広報を担当してから月日のたつのが一段と早くなった感じがいたします。

つい先日は、市内一周駅伝大会が開催されました。

苦しうに走っている選手の顔を見ながら二、三年前まで走っていた頃が懐かしう思い出されました。

た。タスキをもらうまでの緊張感、抜かれても力尽きるまで精いっぱい走り、次の人にタスキを渡した時の満足感。もう来年は走らないぞと思いつく大会が近づいてい

れ、心が足が自然に動かしだして自分。

このようなことを思いだしなが

ら……………いやいやまだ思

出にするには早いですね。三十歳

代の人間がこのようなことを書

いたら、両の中でも元気にゲート

イルをしている老人の皆さんから

笑われますよね。まだまだがんば

らなくては。

駅伝大会に参加された選手の皆

さん本当に疲れさまでした。

▼市民の皆さん、今年も残すところあとわずかですが、カゼなどに十分留意され、昭和六十二年の正月を元気に迎えられますよう心から祈ります。

(英)